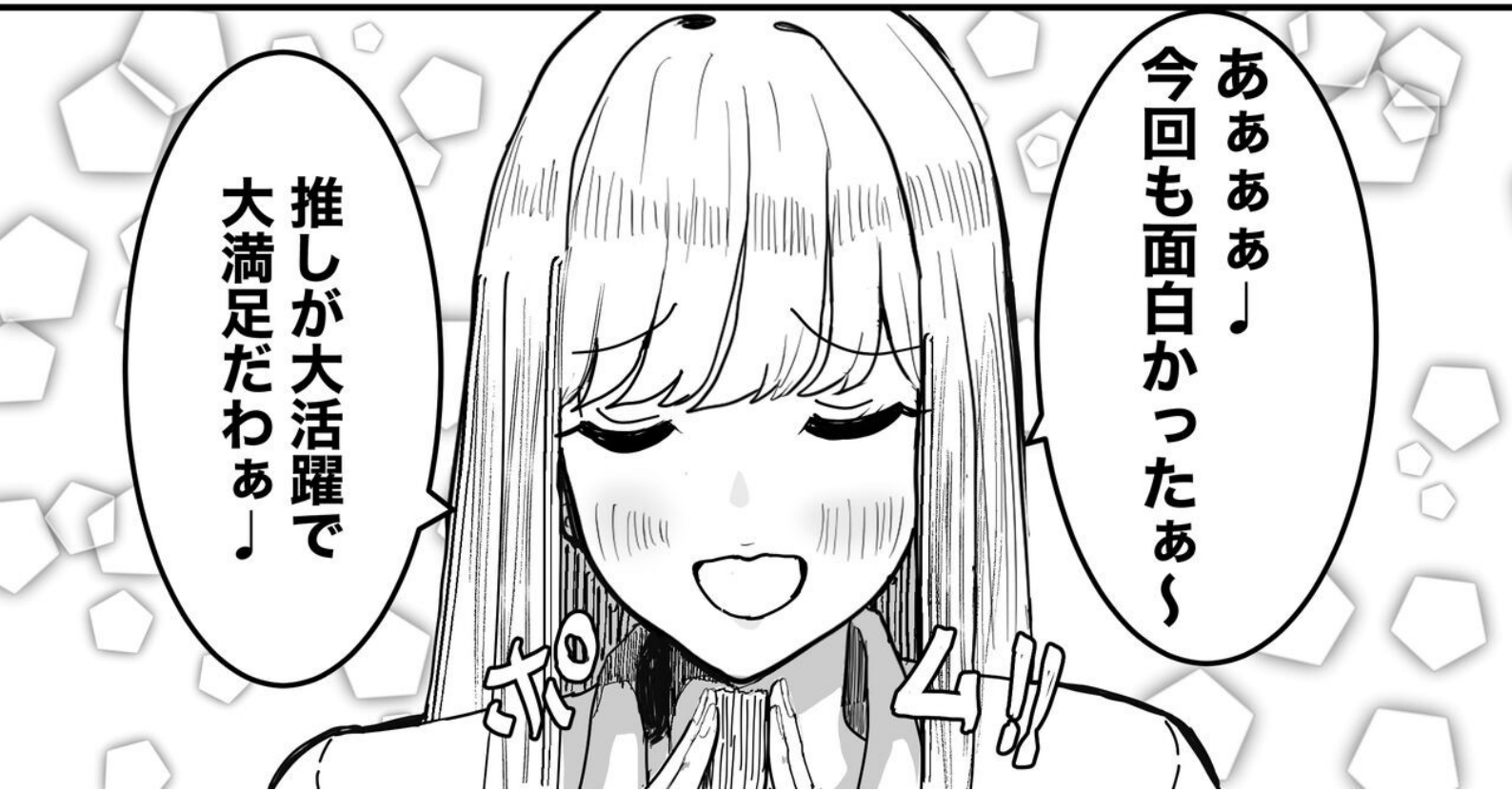
許せない雛森さん

クラスメイトに
雛森さんという
陽キャの
ギャルがいて
僕のような
陰キャが
関わり合う
ことはない
別世界の住人——
っぽいねぇ
でしょ？
喰っちゃえば？
私が突撃してくるわ！
一緒にいくか!?
お前ら飢えすぎだろ！
やめろしい
ギャヒヒヒ

だと思っていた
彼女が今
僕のうちに来て
漫画を
読んでいる
呪術の刃12


あぁぁぁ♩
今回も面白かったぁ～
推しが大活躍で
大満足だわぁ♩
ホ○ム!!

急にうちに遊びに来たいと
言われて断れずに上げちゃって

推しって
誰ですか？

もちろん
三条スグリ様だよ♩

脅されたり馬鹿にされたり
何か悪い事をされるんじゃないか
不安だったけど

ただ漫画を読みたかった
だけなのかな？

ドヤ!!

本屋どこ探しても
売り切れで困ってたんよねぇ

スッ!

クラスメイトの女子と
好きな漫画の話で
こんなに楽しく盛り上がれる
なんて思ってもなかった

良いですよね
スグリ

お？
分かってんじゃーん

雛森さんの事
少し誤解してたかも

かっこいいよね～♡

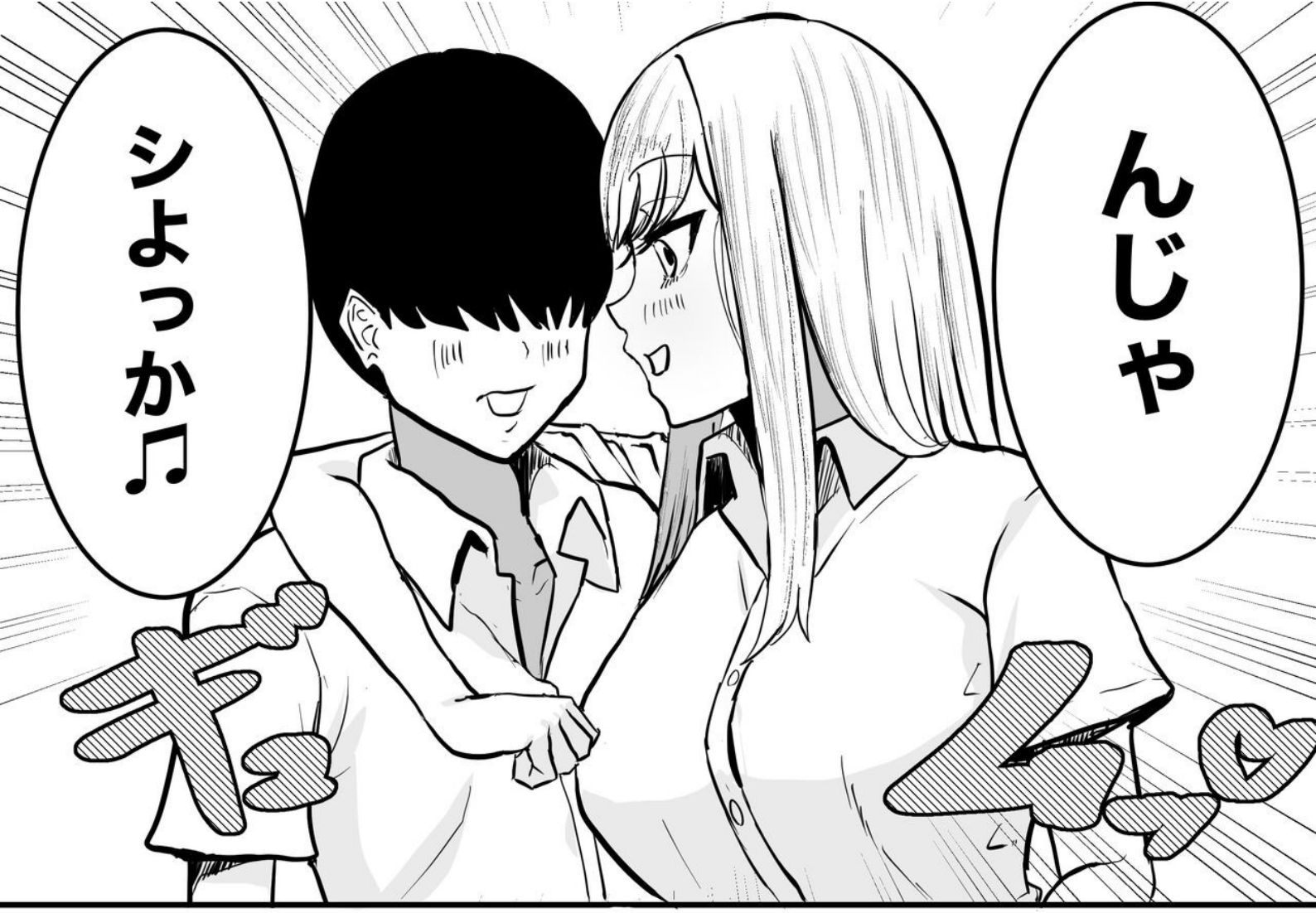
かっこいいっすねぇ

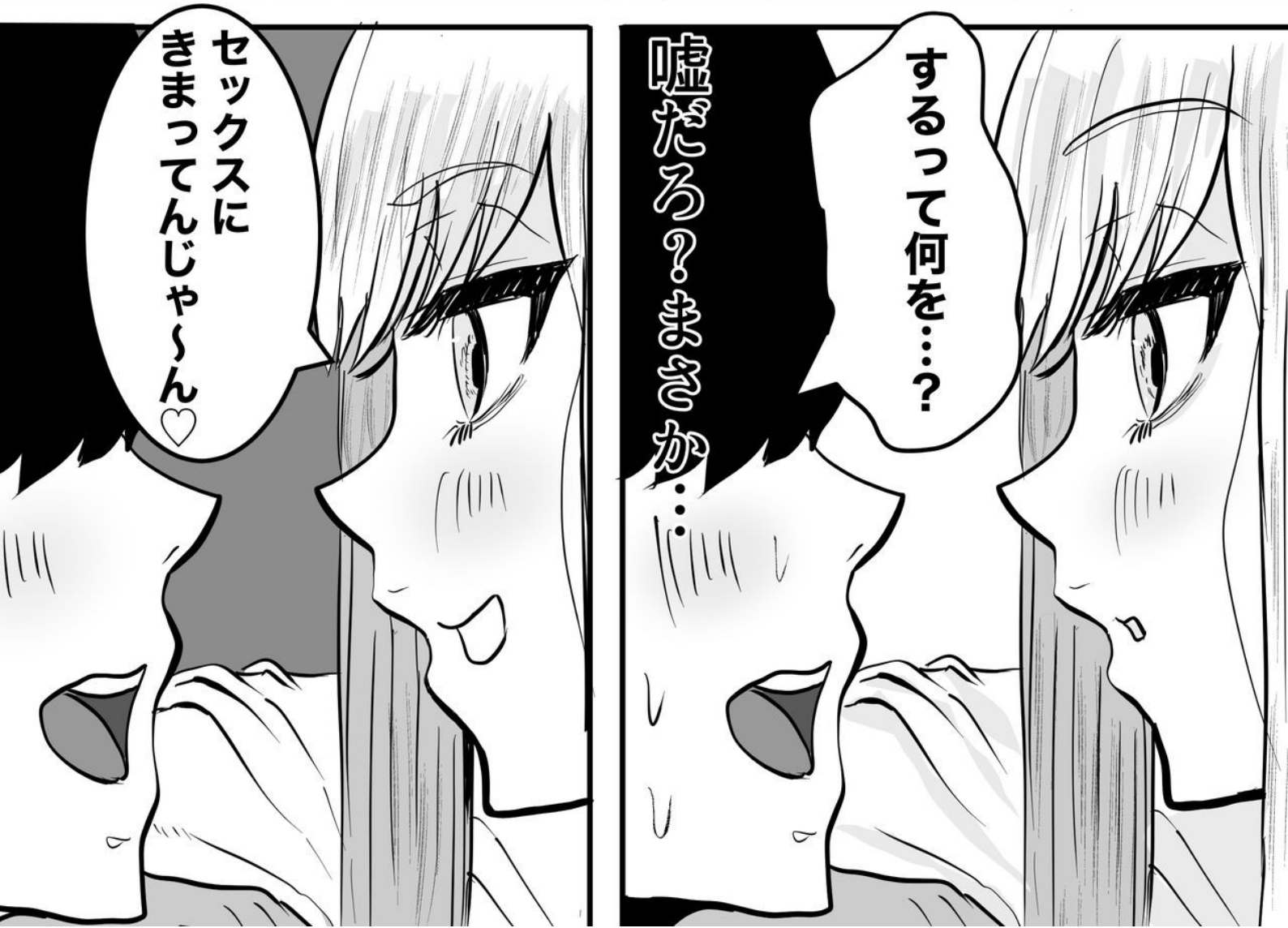
案外
良い人かもしれない
この時間が続けばいいな…

てかさぁ

陰キャ君さぁ

陰キャ君は彼女いる？
ナ～ン
！！
い、ないです…
えっ――？
ふーん
急に…
んじゃ好きな人は？
と、特には…
童貞？
そ、そうですね
やっぱりね！
ズカズカ
何の話だ!?


んじゃ
シよっか♫


するって何を…？
嘘だろ？まさか…
セックスに
きまってんじゃ～ん♡

そい！
ドゴ!!
グエッ！
彼氏に振られるし
一ヶ月も
ヤッてないしでさぁ
ひ、雛森さん
落ち着いて…
ドサッ!!
プチ
プチ
めっちゃ
ムラムラしてん
だよねぇ…
どうしたんですか
急に…
ルンッ♡
ねえ
陰キャ君…
スッ!!

セックスって
すごーく
キモち良いよ♡
興味が無いと言えば嘘になる……
ってかめっちゃ興味ある
でも、いきなりそういうのは良くないよ…
ちゃんと手順を踏まないと…
ゴムつけようね～♡
スゥ
ズボ…♡
雛森さん!!
ちゃんと駄目だと言わないと…!

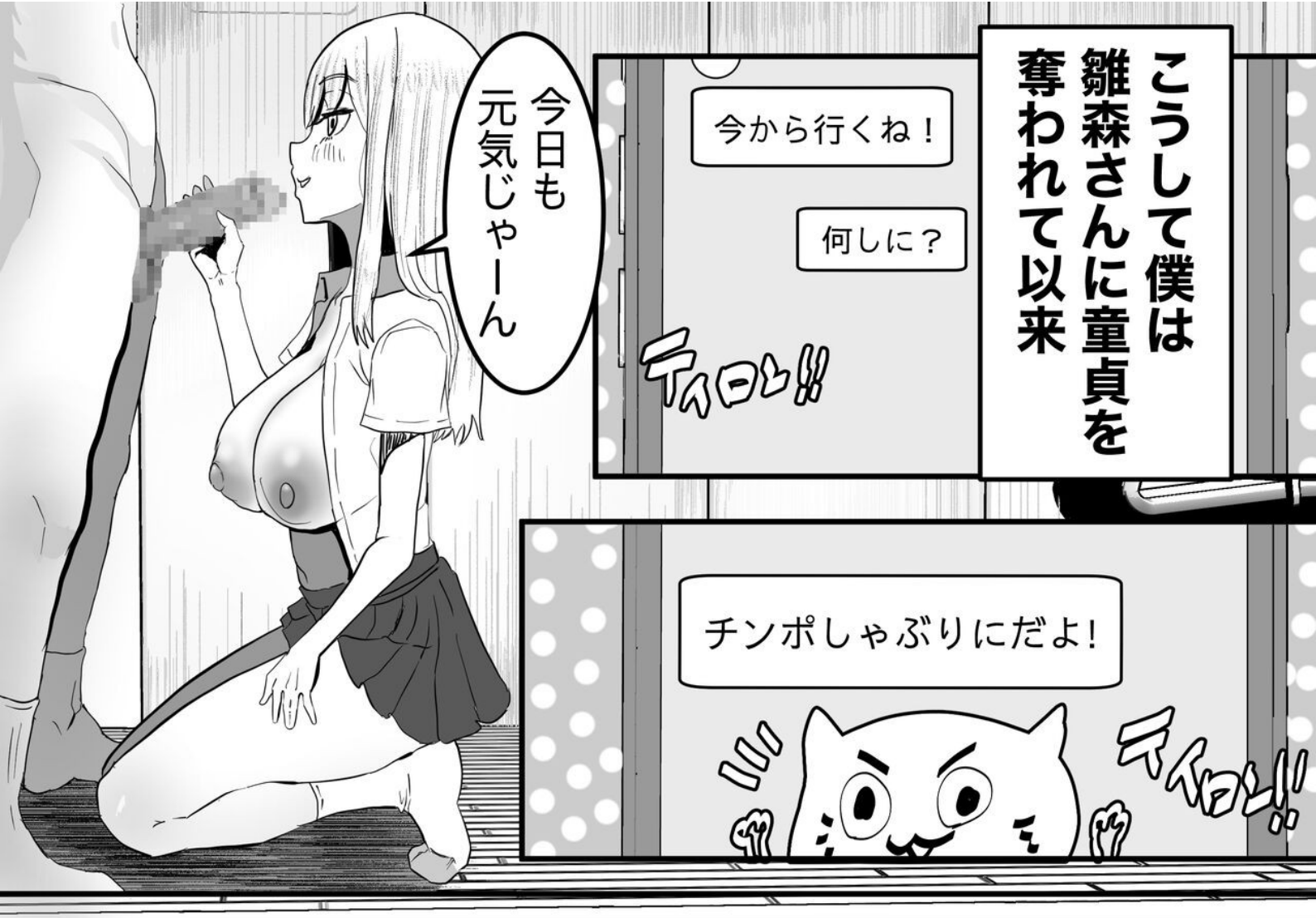
断固拒否の意志を示すんだ!!
陰キャ君どう？
キモチイイ？
めっちゃ
キモちイイいです
ッッッッ!!

あれえ？？？
何でえ？？
オッ!?
陰キャ君のちんぽ
ちゃんと断る
はずだったのに
何で…
結構キモチイ
じゃーん♡
何でセックス
しちゃってんのお!?

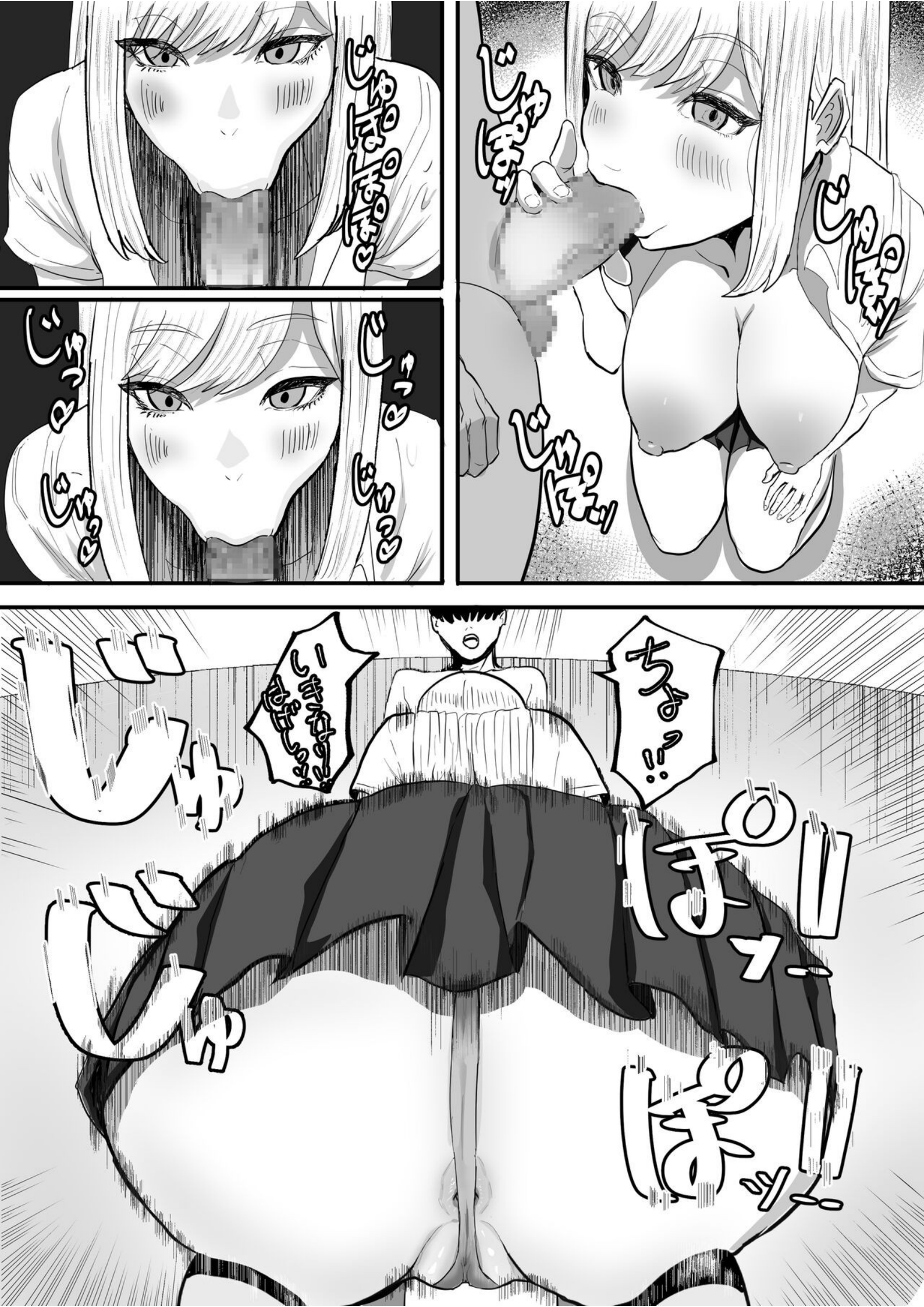
何でセックス
こんなにキモチ良いの!?
あれ?
もう
イっちゃいそう?
初めてなら
仕方ないか
ほら
射精(だし)ちゃえ♪
だめ…
もう何も考えられない…
あー

おちんぽ馬鹿になるッッッ!!
ドコ
でアッ!!
ビュルルルッ!!
ビュッ!!
ビュッ
ビュッ
ズメメメ
よわ!

うーん
ボッ
まぁまぁ
満足かなっ♡
んじゃ
はぁ
はぁ
はぁ
陰キャ君
明日からも
よろしくねぇ


こうして僕は
雛森さんに童貞を
奪われて以来
今から行くね！
何しに？
ティロン!!
今日も
元気じゃーん
チンポしゃぶりにだよ！
ティロン!!

彼女の
性と好奇心を満たす為の
おもちゃとして
ちんぽを弄られる日々を
送る事となった。
んん～
くっっさ♡
んじゃ…
いただきまーす♡
ちゅぷ
あっ…


じゅぽ♡
じゅぽ♡
じゅぽ♡
じゅぽ♡
じゅぽ♡
じゅぽ♡
じゅぽ♡
じゅぽ♡
ちょ!?
いきなり!?
ぱぁーん!!
ぱぁーん!!

ズボズボ
ガシッ!!
ズボ
ダメッ！
もう――ッ！
イグッ
ッッッ!!
ビュルルル!!

あっ
どぴゅっ
どぴゅっ
どぴゅっ
あっ
ビュッ!!ビュッ!!
んっ
ズズズ
ズ～
おっ
チュパ
おっ
ゴクン♡
あぁっ♡
まっず♡
へ～
へあ～♡

僕が優柔不断で流されやすい性格であり
おちんちんがキモチイイから中々断れずにいるけど
練習するよ☆
パイズリしに行くよ！
ティロン!!
それじゃ挟むねぇ♡
ムニュ♡
えい♡
何と言うかこう…エッチなことだけじゃなくて
ズニュッ♡

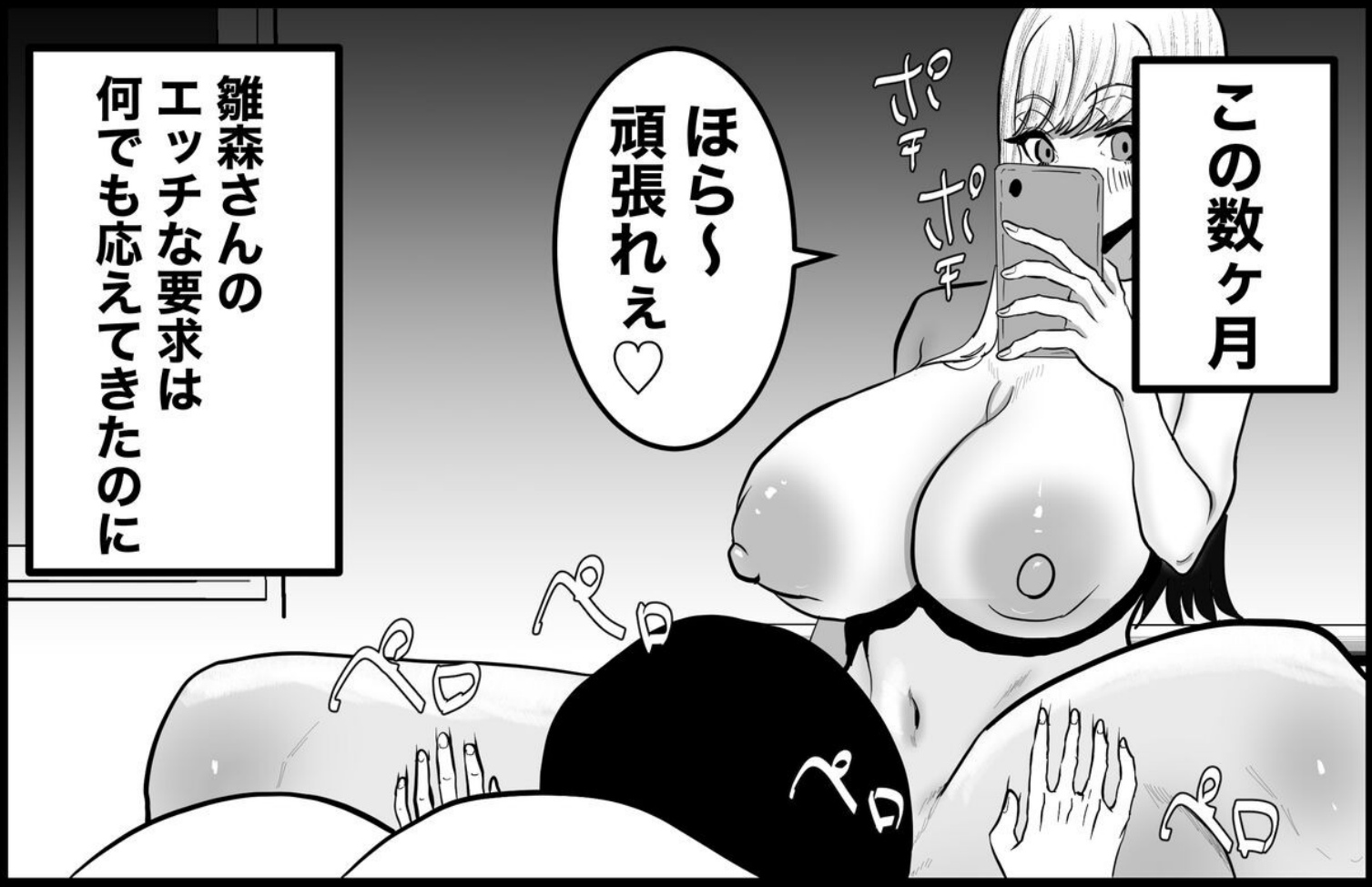
普通に学校で
お喋りしたり
手を繋いで
お外でデートしたり
もっと普通の恋人同士が
するようなことも
してみたいと
ムニュ
ムニュ
ニュニュ
ニュニュ
ニュニュ
ビクビクビク
おうぅ

雛森さんに
何度か
提案したが

どこかデートに
行きません？？

え、ヤダ！
一緒に歩いてるとこ
見られたくない

せめてH最中にキスだけでもとせがんでみても
嫌！無理！恋人以外とは無理！
全然受け入れてもらえなかった
ちょっと…理不尽過ぎませんか？
レロレロ
スコスコスコ
スコスコスコ


この数ヶ月
雛森さんの
エッチな要求は
何でも応えてきたのに
ほら～
頑張れぇ♡
ポチ
ポチ
ペロ
ペロ
ペロ
ペロ

僕のほんの
些細な要求は
一つも通らない…
あと30分は
舐めてね♡
ウスっ
あんまりだよ
酷過ぎるよ…
ペロ
ペロ
ペロ
ペロ
ペロ
ペロ

何か段々
腹が立ってきた…
あんま
気持ちよくないんだけど
パコパコパコパコ
許せない…
ズズズ…
陰キャ君
気合い入れて
腰振ってよ
って
聞いてる？
ヌッ
パン…パン…パン…

許せないよ
雛森さん!!

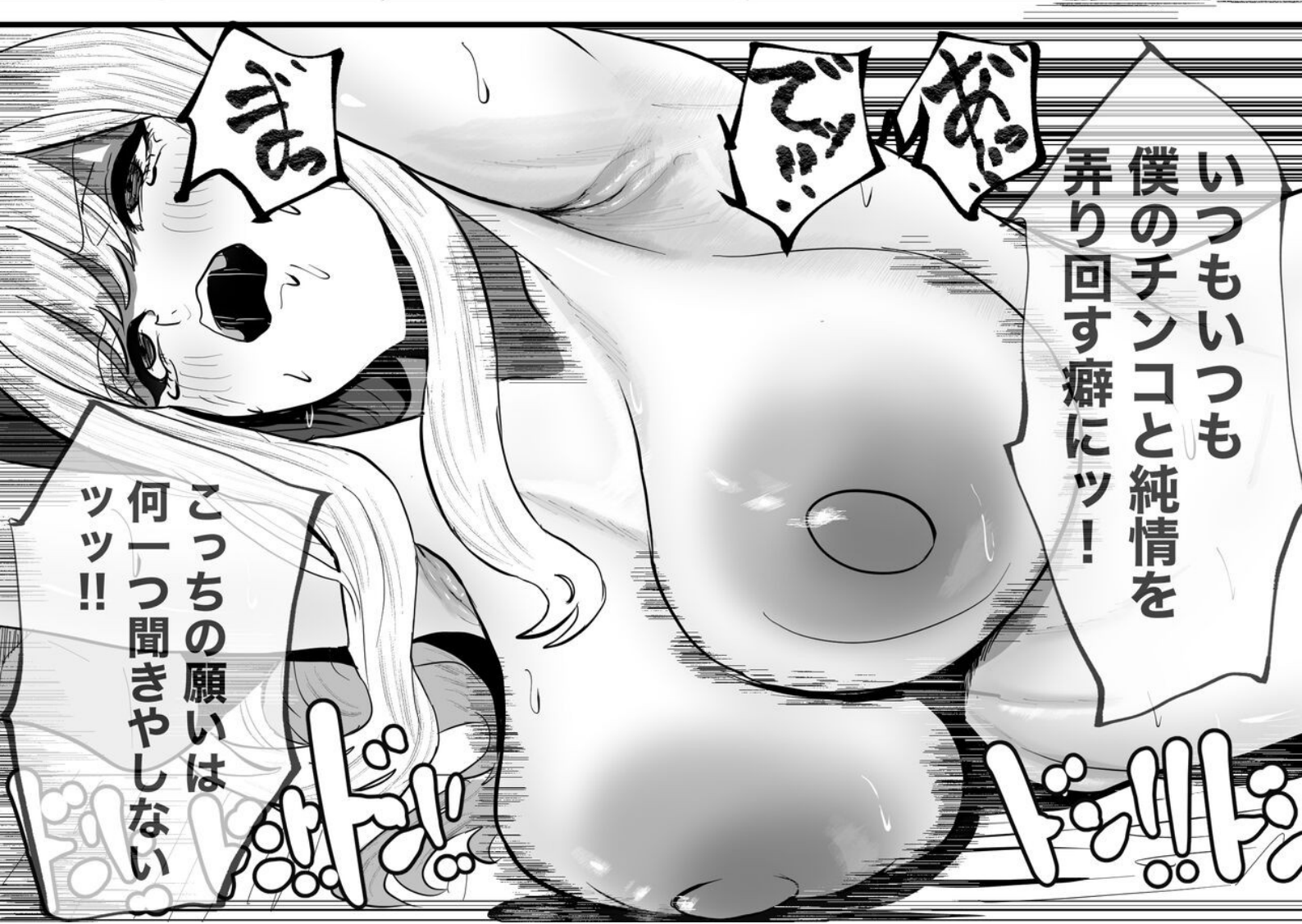
もう許さない…
!!?
ちょっ！
陰キャ君!?
急にどうした
のぉ!!
ヴぐっ!!

この
数ヶ月
ただ闇雲に
ちんちんを
いじられてた
訳じゃない…
あへッ♡
おっ!!
パン!!
パン!!
パン!!
パン!!
ブルン!!
ブルン!!
Hなことされるたびに
雛森さんの
感じやすい所は
どんどん把握してきた
雛森さん——
んぐッ!!
ぐちゃ♡
ぐちゃ♡
ぐちゃ♡
ブェッ!!

今日こそは
イクって
言わせてみせる
からなッ!!
あっ♡
ビュッ!!
勝負は今
何これぇ…
????
ビュルルル
ビュッ
おっ♡
ビクッ!!
いっちゃ…
ズルルル〜
だぁッ…♡!!
メのオク
このHで
決めてやる

このセックスで
僕のことを男として
認めさせて
ゴム
無くなったから
お、
落ち着いて…
生で
イクね
デートの約束を
取り付けてやる
流石にそれは
ダメだ――

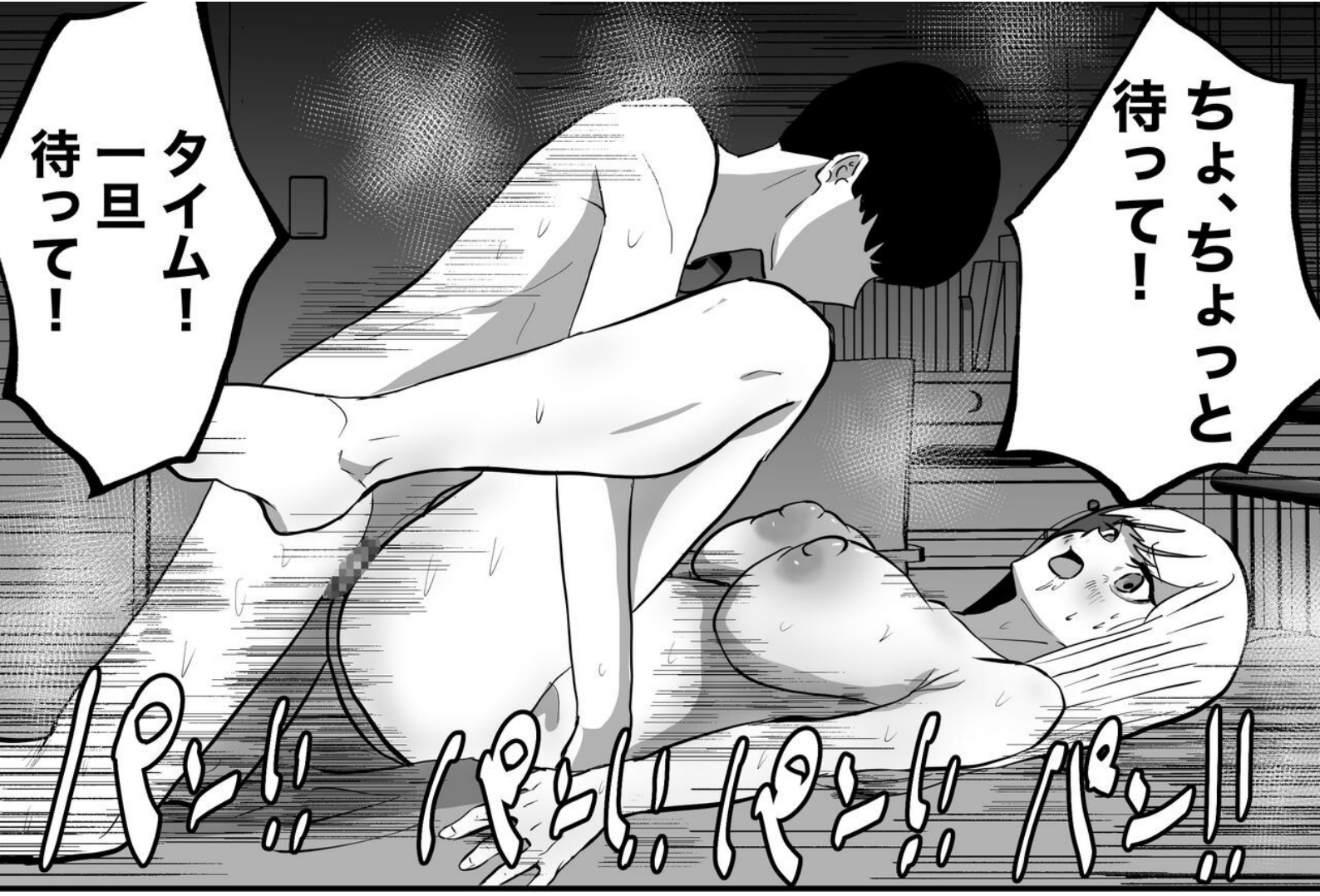
知るかッ!!
この馬鹿マンコッ!!
ヨオッ♡
ド!!


いつもいつも
僕のチンコと純情を
弄り回す癖にッ!
ぎゃっ
ぐッ!!
ぎゃっ
こっちの願いは
何一つ聞きやしない
ッッ!!
ドッ!!ド
ドッ!!ド

大体なんで
ボッ
ズメッ!!
ズメッ!!
ズメッ!!

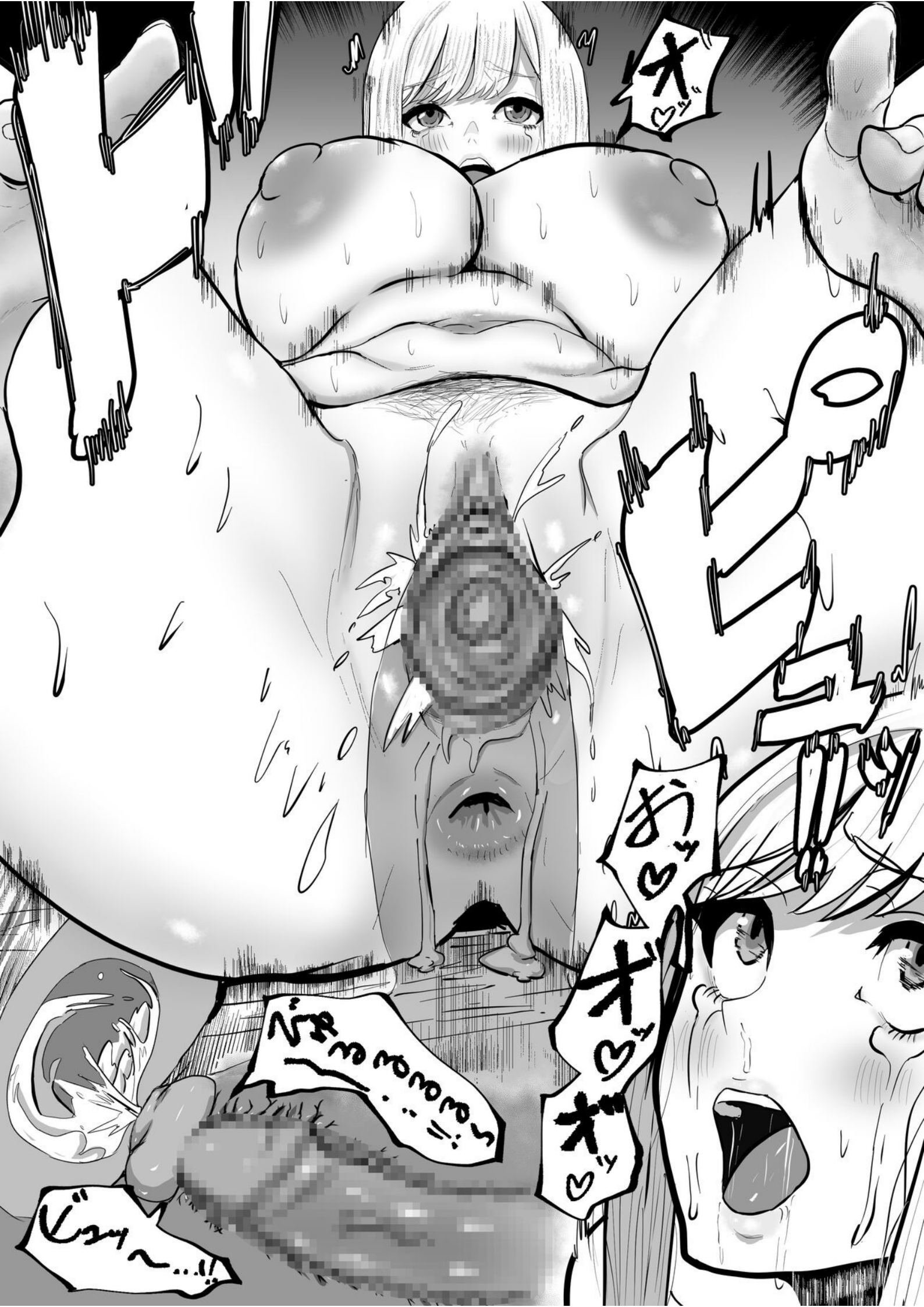
セックスは良くて
デートは駄目なんだよっ！
ダメッ!!
イッちゃう!!

何でチンポしゃぶるのは良くて
ダメ♡!!
キスは駄目なんだよッ!!
ハッハッハッハッ
ドボッ♡
ズンズンズンズン
トロ
LOV
LOV
LOV
LOV
LOV
ん♡
んあッ…
んぁッ♡
ニチャ…
ニチャ…


ちょ、ちょっと
待って！
タイム！
一旦
待って！
パン!! パン!! パン!!

な、何でも言う事
聞くから…
ね？きゅ、休憩しない？
ヒロカ…！
これ以上されたらもう…
私、おかしく――
ハァ…
ハァ…
ハァ…
ハァ…

じゃあッ！
膣内で！
ぐッ!!
ズッ!! ズッ!!
ダメッ!! ダメ!! ダメッ!!
イクよッ!!
ボチュ!!
ボチュ!!
ボチュ!!
イグッ…♡ また…イグッ♡


オ♡
お♡
オッ♡
オッ♡

おん♡
ビュルル～
ビュル…ビュ…
ズボッ!!
ズズズ～…。
雛森さん

次の休みにデート行こうね
ハァ…
ハァ♡
ハァ♡
もう…ダメぇ…ムリィ…
ペロ♡
ペロ♡
うん♡イクゥ…♡
ムチュ♡
ムチュ♡
いっぱいイクぅ♡
ペロ♡
ペロ♡